

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

4 3 1 環境経営の推進

(主担当部：環境森林部)

43101 自主的な環境保全活動の促進 (環境森林部)

43102 多様な連携による環境経営の推進

(環境森林部)

< 施策の目的 >

(対象) 事業者が

(意図) 環境経営を経営方針に位置づけ、環境と経済が両立する持続可能な資源循環型社会づくりを進めている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
環境経営実践事業所数 (事業所)	目 標 値	855	935	1,115	1,130
	実績 (見込み) 値	887	1,054	1,115	-

「 ISO14001 または小規模事業所向け EMS を認証取得した事業所数 」、 「 企業環境ネットワーク・みえ会員数 」 および 「 みえ・グリーン購入倶楽部会員数 」 の合計数

< 平成 18 年度に残っている課題 >

事業者の社会的責任として環境経営に取り組んでいくことが強く求められている中、規模や業種・業態を問わず、全ての事業活動において、自主的に環境保全活動に取り組んでいく必要があります。

企業や行政など多様な協働・連携により、産業廃棄物の資源化や、グリーン購入の普及を一層進める必要があります。

環境を軸にした市町村間の情報交換などネットワーク化をすすめ、行政自らの環境経営の取組を推進する必要があります。

< 平成 18 年度の施策の取組方向 >

事業者の自主的な環境負荷削減活動を促進するため、商工団体等の協力を得て、小規模事業所向け EMS (M - EMS) の制度普及を図ります。

環境経営を普及定着させるため、環境経営に熱心に取り組む事業所等を表彰する制度を実施するとともに、表彰制度によって得られる人材・技術のネットワークを活用し、環境経営サロンの開催を通して先進事例などを県内事業者へ提供することにより、県内事業者の環境経営の取組を支援します。

ISO14001 を認証取得した企業で構成する「企業環境ネットワーク・みえ」等との連携により、セミナー開催など廃棄物の再資源化に向けた取組を促進します。

グリーン購入に積極的に取り組む事業者、団体、行政などで構成する「みえ・グリーン購入倶楽部」や東海三県一市等との連携により、グリーン購入の普及・啓発に取り組めます。

ISO14001 を軸とした市町村の情報交換等を促進するとともに、三重県庁の率先実行取組として、ISO14001 に引き続き取り組めます。

< 主な事業 >

(重) 小規模事業所向け E M S 導入事業【43101 自主的な環境保全活動の促進】

当初予算額： 9,551 千円 9,076 千円

事業概要：県内事業者の 9 割を占める小規模事業者等にとって費用負担の少ない三重県版小規模事業所向け E M S (M - E M S) の制度普及を図り、県内事業所の環境経営の取組を促進します。

環境経営大賞運営事業【43102 多様な連携による環境経営の推進】

当初予算額： 9,517 千円 8,894 千円

事業概要：環境経営に熱心に取り組む企業等を表彰し、その先進事例の情報を共有する仕組みづくりを進めます。

環境経営サロン交流事業【43102 多様な連携による環境経営の推進】

当初予算額： 1,967 千円 1,967 千円

事業概要：表彰事業を通して構築した環境に関するネットワークを活用して、県内の事業者に進歩的な環境取組に関する情報を提供し、県内事業者の環境経営を促進します。

企業環境ネットワーク支援事業【43102 多様な連携による環境経営の推進】

当初予算額： 3,445 千円 3,228 千円

事業概要：企業間連携による産業廃棄物の資源化などを促進するため、セミナーの開催や環境技術指導員による企業へのアドバイス等を実施します。